ORACLE Red Bull RACING

RB19

MAX VERSTAPPEN

オラクル・レッドブル・レーシング RB19〈マックス・フェルスタッペン〉

PACK 9



DeAgostini COLLECTIBLES

ORACLE Red Bull RACING

ORACLE Red Bull RACING

RB19

MAX VERSTAPPEN

オラクル・レッドブル・レーシング RB19〈マックス・フェルスタッペン〉

CONTENTS

STAGE 36
左構造パネル……139

STAGE 37
左ラジエーター……141

STAGE 38
左ラジエーター (2)……143

STAGE 39
左ラジエーター (3)……147

STAGE 40
右構造パネル……151



左構造パネル

本ステージでは、左構造パネルを組み立てる。

今号のパーツ





※モデルの設計上、実際のパーツの形状が画像イメージとは異なる場合があります。

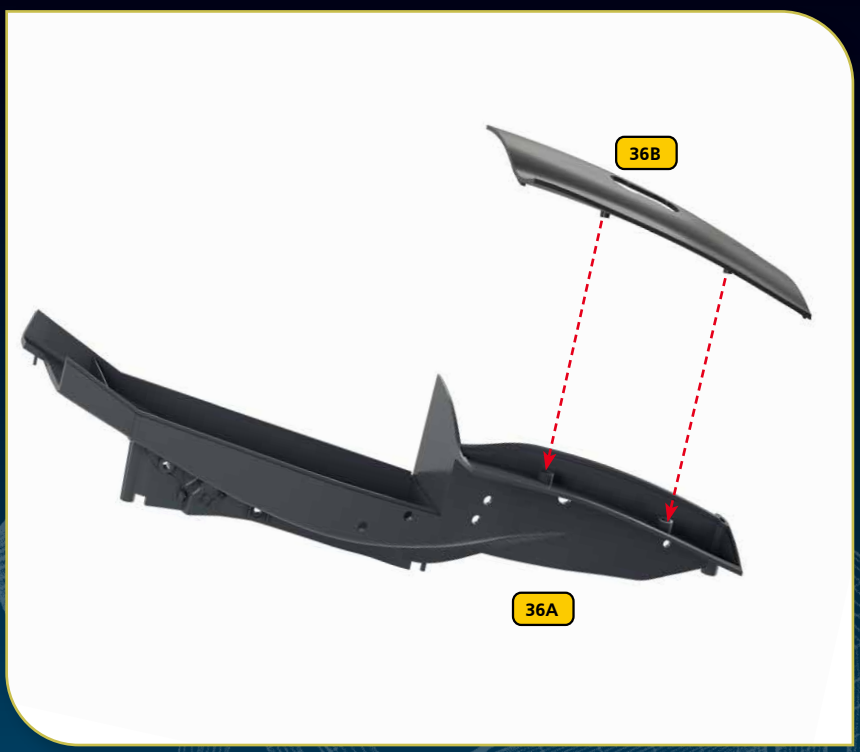
36A 左構造パネル（1）

36B 左構造パネル（2）

左構造パネル

STEP 36-1

36B左構造パネル (2) を**36A**左構造パネル (1) の上部に取り付ける。



完 成



本ステージの組み立てが完了すると
図のようになる。

左ラジエーター

本ステージでは、ラジエーターフレームを左ラジエーターに取り付ける。

今号のパーツ

37A



37B



A



※パーツリスト画像にはネジの予備数は含まれていません。
※モデルの設計上、実際のパーツの形状が画像イメージとは異なる場合があります。

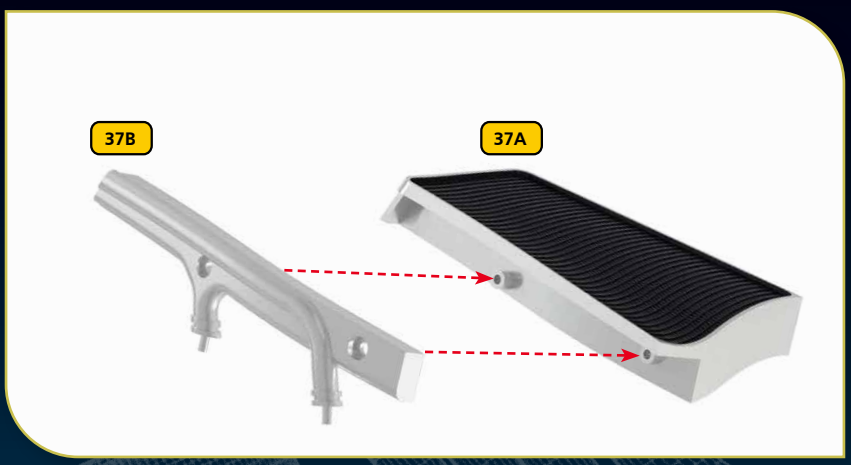
37A 左ラジエーター
37B 左ラジエーターフレーム

A ネジ 2.3 mm × 4 mm (2本+予備)

左ラジエーター

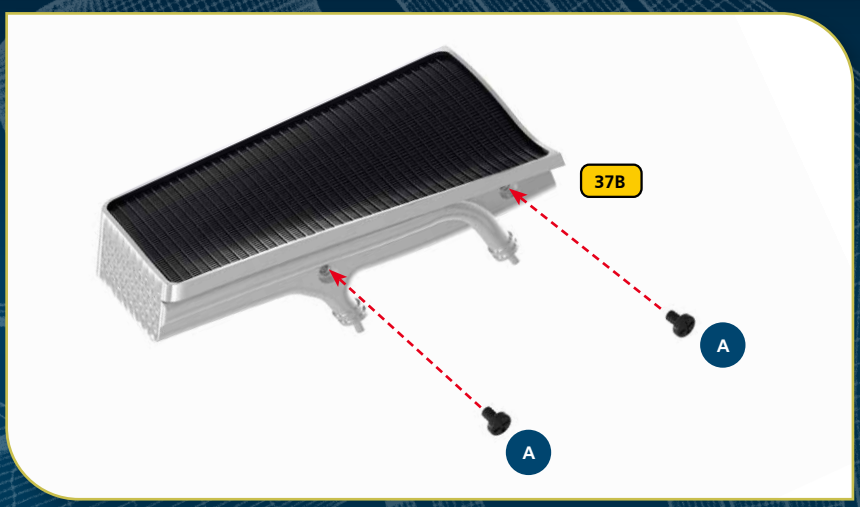
STEP 37-1

37B左ラジエーターフレームを
37A左ラジエーターの側面の2本
の突起に取り付ける。



STEP 37-2

37B左ラジエーターフレームを
Aネジ2本で固定する。



完 成



本ステージの組み立てが完了すると
図のようになる。

左ラジエーター(2)

本ステージでは、ラジエーターサポートと構造パネルを
左ラジエーターに取り付ける。

今号のパーツ

38A



38B

A



※パーツリスト画像にはネジの予備数は含まれていません。
※モデルの設計上、実際のパーツの形状が画像イメージとは異なる場合があります。

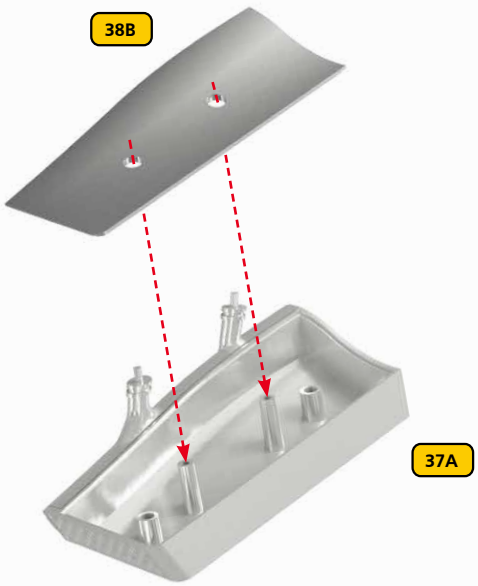
38A 左構造パネル (3)
38B 左ラジエーターサポート

A ネジ 2.3 mm × 4 mm (2本+予備)

左ラジエーター (2)

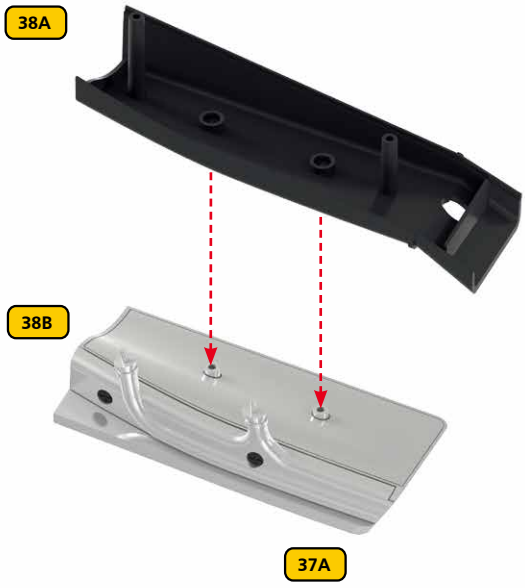
STEP 38-1

ステージ**37**で組み立てた**37A**左ラジエーターを用意し、内側の2本の突起に**38B**左ラジエーターサポートの2つの穴を合わせる。



STEP 38-2

38A左構造パネル(3)の穴を**38B**左ラジエーターサポートの突起に合わせて配置する。



左ラジエーター (2)

STEP 38-3

まず、1本のAネジで、38A左構造パネル (3) を固定する。

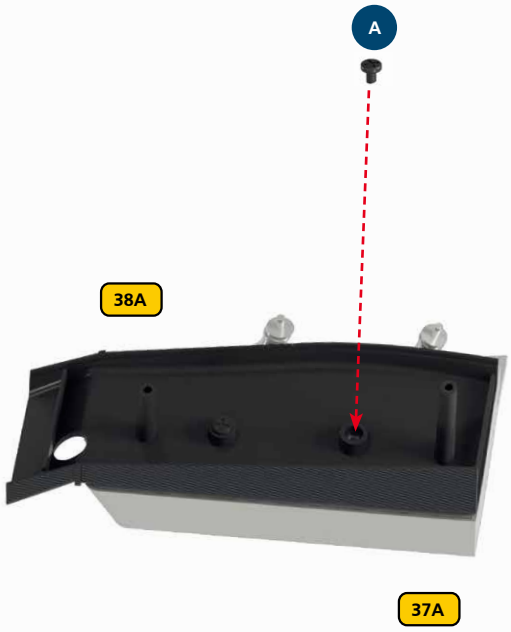


パーツの接続について

パーツを接続する前に、組み合わせる部分の形状をよく確認する。例えば、半円形の接合部は組み付け方向が決まっているため、組み立て後に正しい向きになるよう注意する必要がある。

STEP 38-4

さらに、もう1本のAネジで、38A
左構造パネル (3) を固定する。



完 成



本ステージの組み立てが完了すると図のようになる。

左ラジエーター(3)

本ステージでは、左ラジエーターパイプ、冷却チューブ、冷却マニホールドを
左構造パネルに取り付ける。

今号のパーツ

39A



39B



39C



39D



39E



39F



39G



39H



39F～39Jの冷却チューブは、それぞれの番号シールが貼られた小袋に入っているので、その番号で識別する。

39I



39J



A



E



G

※パーツリスト画像にはネジの予備数は含まれていません。
※モデルの設計上、実際のパーツの形状が画像イメージとは異なる場合があります。

- 39A 左ラジエーターパイプ (1)
- 39B 左ラジエーターパイプ (2)
- 39C 左冷却マニホールド
- 39D 冷却チューブコネクター
- 39E 冷却チューブサポート
- 39F 冷却チューブ④
- 39G 冷却チューブ① (3本)
- 39H 冷却チューブ②
- 39I 冷却チューブ③
- 39J 冷却チューブ⑤ (2本)
- A ネジ 2.3 mm × 4 mm (3本+予備)
- E ネジ 2.3 mm × 3 mm (1本+予備)
- G ネジ 2.0 mm × 4 mm (1本+予備)

左ラジエーター (3)

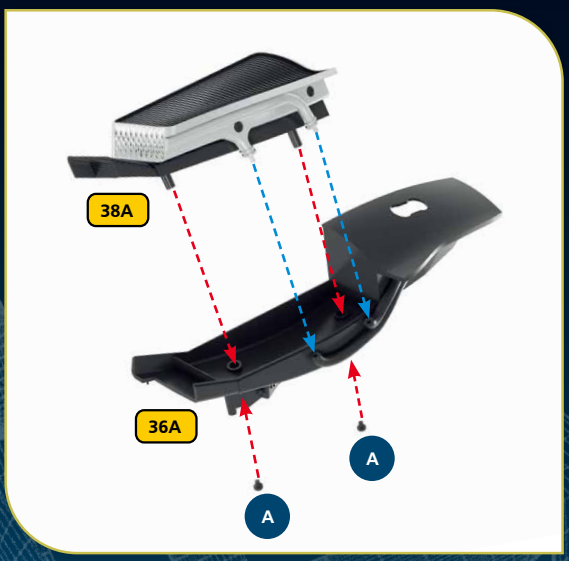
STEP 39-1

ステージ**36**で組み立てた**36A**左構造パネル (1) を用意し、図の穴に**39A**左ラジエーターパイプ (1) と**39B**左ラジエーターパイプ (2) を取り付ける。



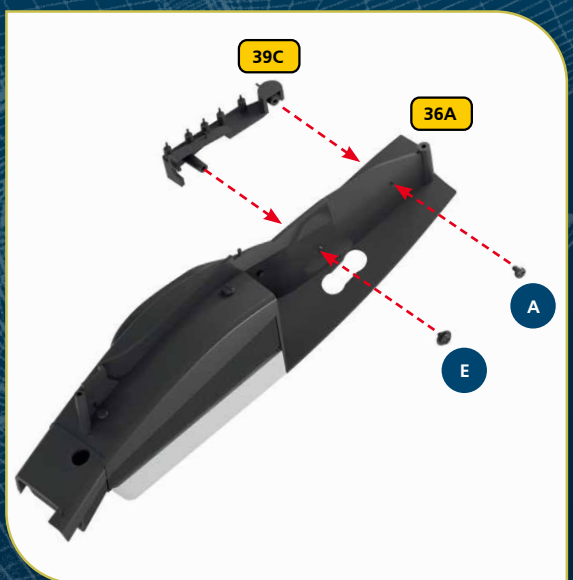
STEP 39-2

ステージ**38**で組み立てた左ラジエーターサポートパーツを用意し、**38A**左構造パネル (3) を**36A**左構造パネル (1) に合わせ、**A**ネジ2本で固定する。



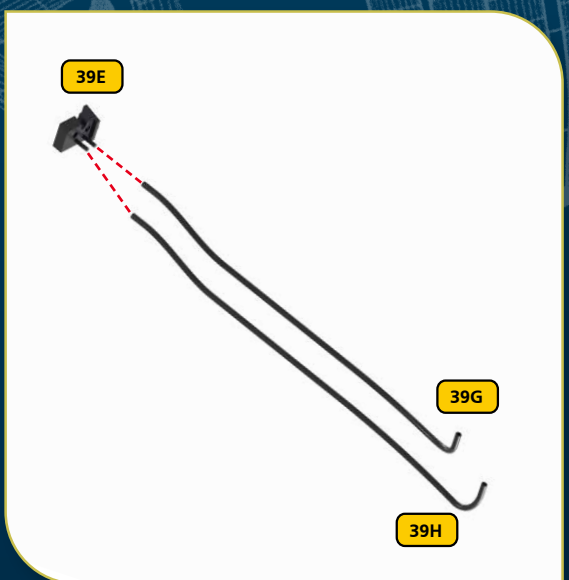
STEP 39-3

39C左冷却マニホールドを**36A**左構造パネル (1) の2つの穴に取り付け、**A**ネジと**E**ネジで固定する。



STEP 39-4

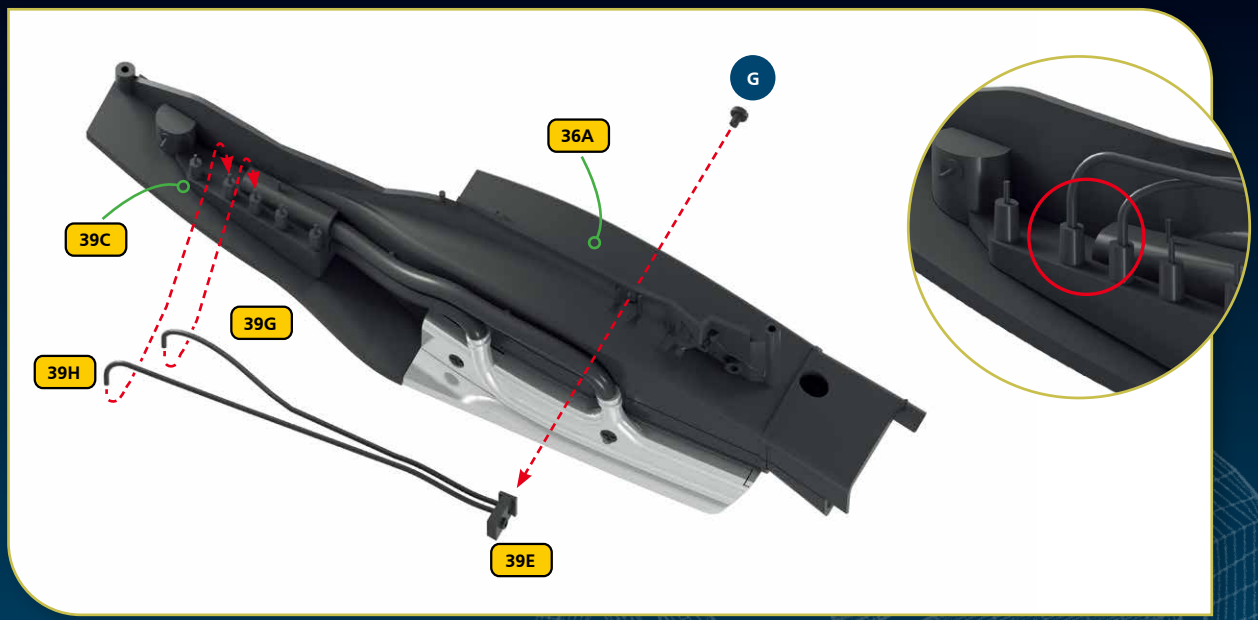
39G冷却チューブ①と**39H**冷却チューブ②の端部を、**39E**冷却チューブサポートの突起に取り付ける。



左ラジエーター (3)

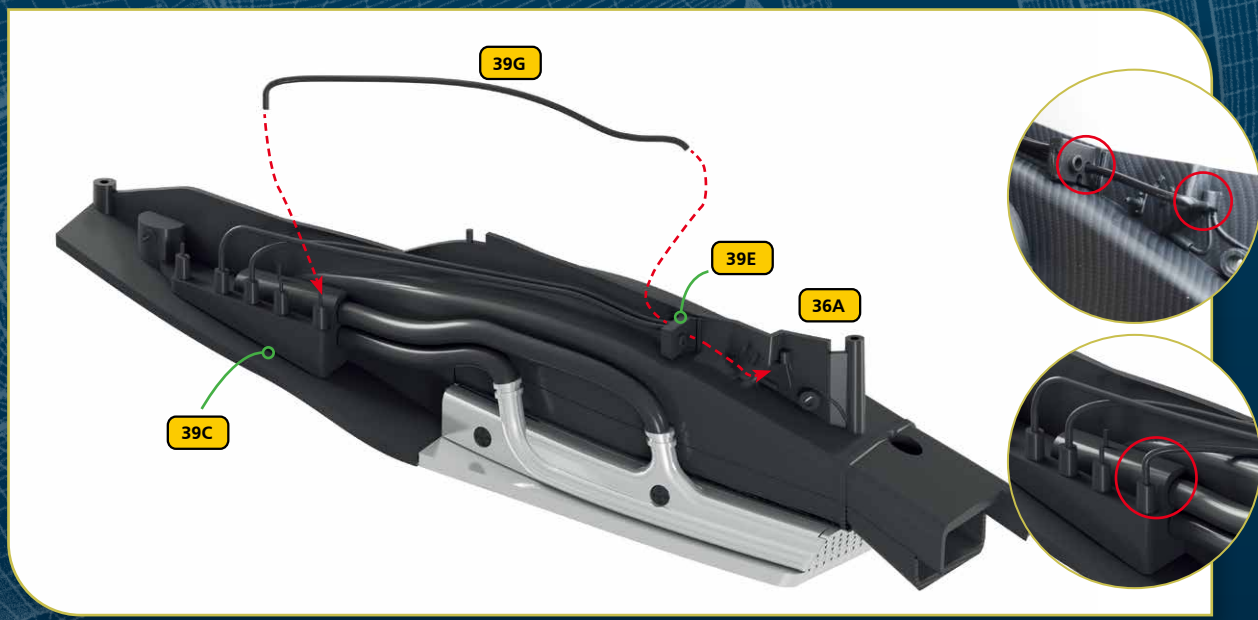
STEP 39-5

39E冷却チューブサポートを**36A**左構造パネル (1) の図の位置に配置し、**G**ネジで固定する。次に、**39G**冷却チューブ①と**39H**冷却チューブ②の反対側の端部を、**39C**左冷却マニホールドの図の突起に取り付ける。



STEP 39-6

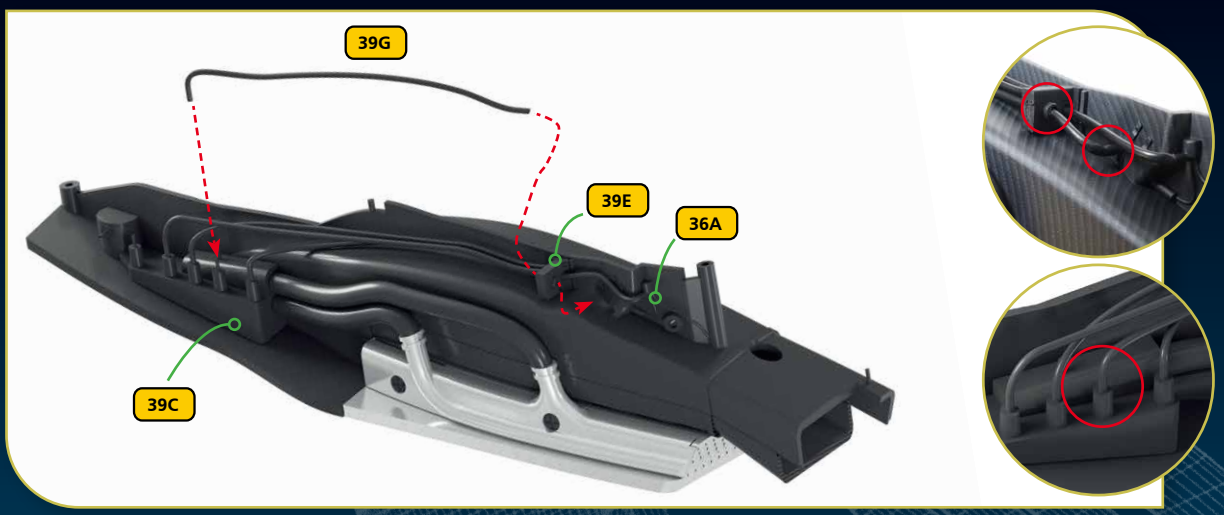
もう1本の**39G**冷却チューブ①を用意し、その一端を**39E**冷却チューブサポートの図の穴に通してから、**36A**左構造パネル (1) の突起に取り付け、もう一端を**39C**左冷却マニホールドの図の突起に取り付ける。



左ラジエーター (3)

STEP 39-7

残りの39G冷却チューブ①を用意し、その一端を39E冷却チューブサポートの図の穴に通してから、36A左構造パネル (1) の突起に取り付け、もう一端を39C左冷却マニホールドの図の突起に取り付ける。



STEP 39-8

39J冷却チューブ⑤の両端を39C左冷却マニホールドの図の突起に取り付ける。



完 成



39D冷却チューブコネクター、39F冷却チューブ④、39I冷却チューブ③、もう1本の39J冷却チューブ⑤は、後の組み立てで使用するので保管しておく。

右構造パネル

本ステージでは、左ラジエーターの残りの冷却チューブを取り付け、
右構造パネルを組み立てる。

今号のパーツ

40A



40B

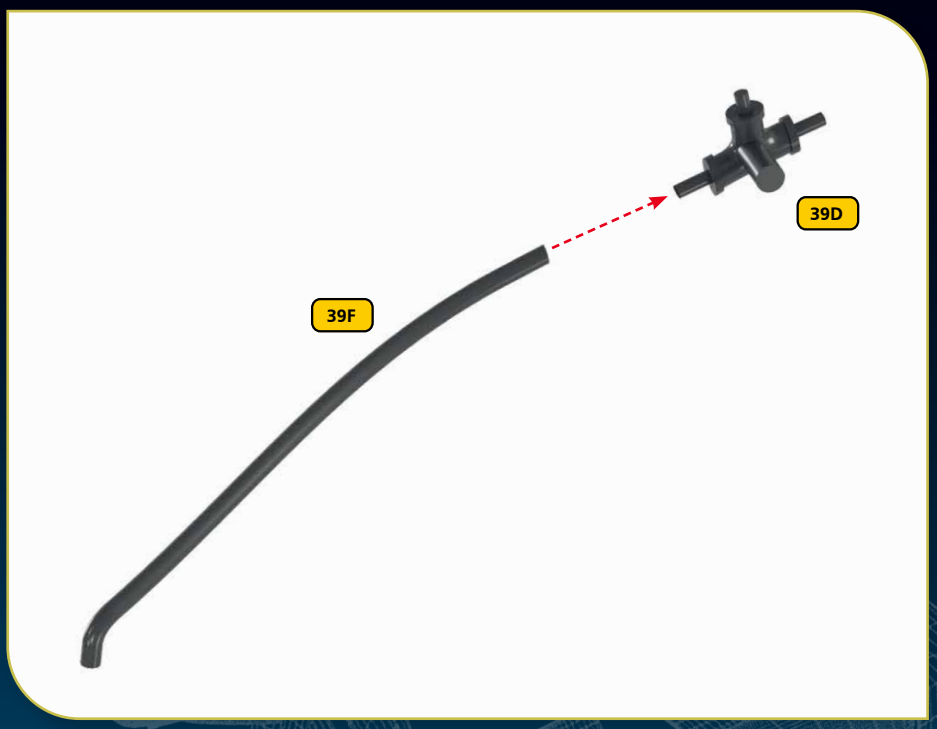


※モデルの設計上、実際のパーツの形状が画像イメージとは異なる場合があります。

40A 右構造パネル (1)
40B 右構造パネル (2)

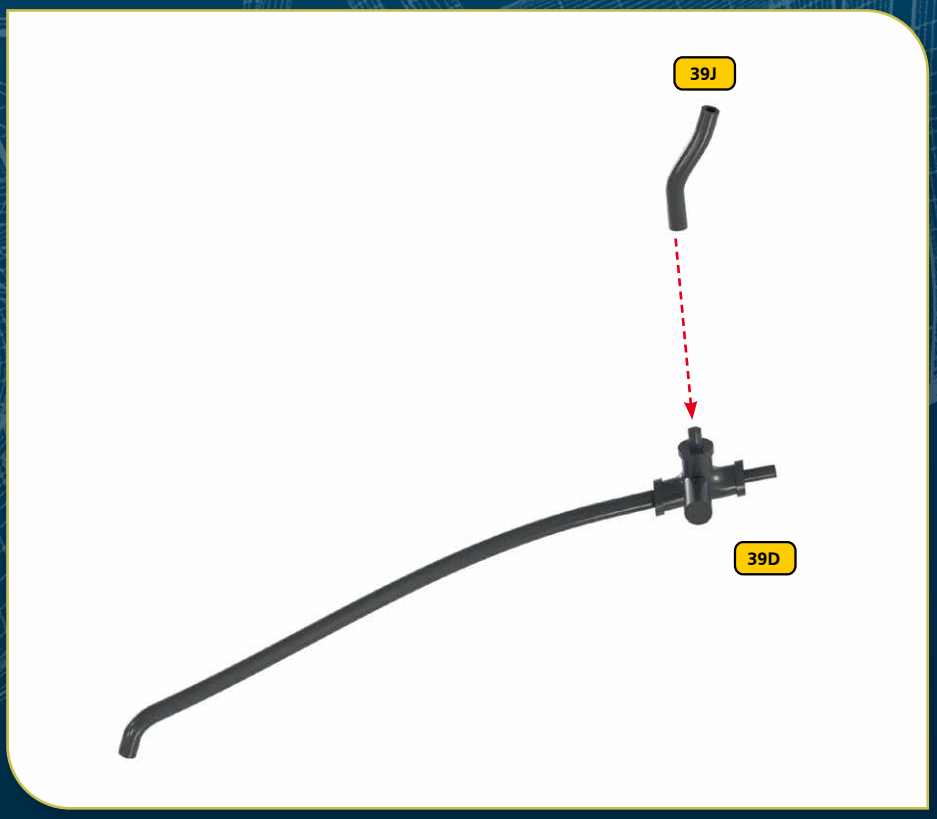
STEP 40-1

ステージ**39**で保管したパーツを用意し、**39F**冷却チューブ④の一端を**39D**冷却チューブコネクターの図の突起に取り付ける。



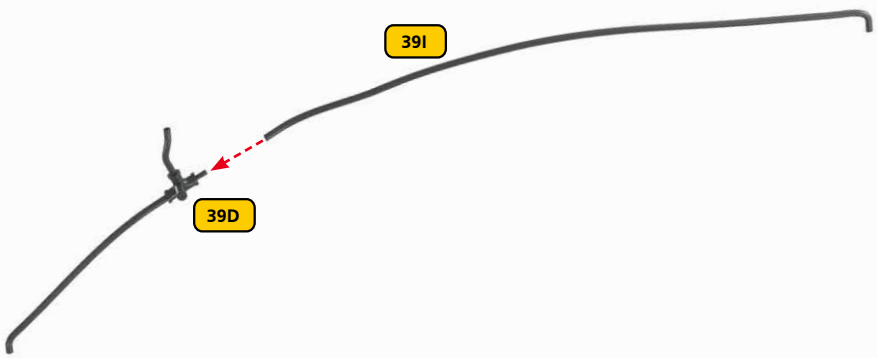
STEP 40-2

39J冷却チューブ⑤の一端を**39D**冷却チューブコネクターの図の突起に取り付ける。



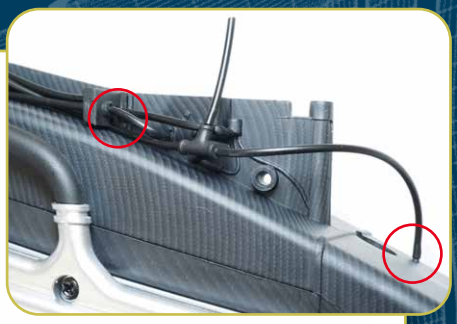
STEP 40-3

39I冷却チューブ③の一端を39D冷却チューブコネクターの図の突起に取り付ける。



STEP 40-4

ステージ39で組み立てた左ラジエーターパーツを用意し、39D冷却チューブコネクターの突起を36A左構造パネル（1）の図の穴に差し込む。次に、39F冷却チューブ④の端部を36A左構造パネル（1）の図の突起に取り付け、39I冷却チューブ③の端部を39E冷却チューブサポートの穴に通す（詳細図参照）。



右構造パネル

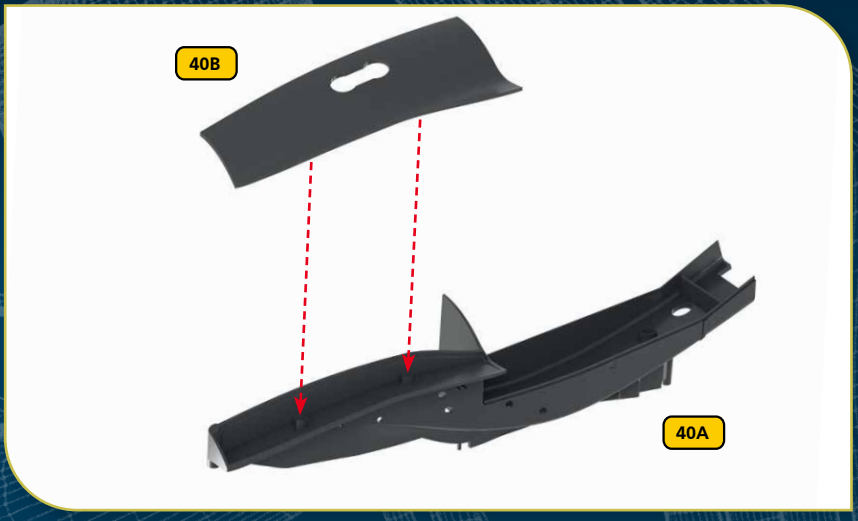
STEP 40-5

39I冷却チューブ③の端部を**39C**左冷却マニホールドの図の突起に取り付ける。



STEP 40-6

40B右構造パネル(2)を**40A**右構造パネル(1)に取り付ける。



完 成





本ステージの組み立てが完了すると図のようになる。